

令和6年3月5日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気こんろに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油温風暖房機（開放式）1件、石油ストーブ（開放式）2件） | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電気こんろ1件） | 1件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うちLEDランプ（環形）1件、
電気ストーブ（セラミックヒーター）1件、
電動アシスト自転車1件、電気ストーブ（カーボンヒーター）1件、
椅子1件、電気掃除機（充電式、スティック型）1件、
椅子（コンセント付ソファ、ベッド兼用）1件、
電気毛布（敷毛布）1件） | 8件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

富士工業株式会社が製造し、サンウエーブ工業株式会社(現 株式会社L I X I L)
が販売した電気こんろについて

(管理番号：A202301067)

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事件事象について

遊技施設の休憩所で富士工業株式会社(法人番号：8021001013733)が製造し、サンウエーブ工業株式会社(現 株式会社L I X I L)が販売した電気こんろの上に置いていた可燃物を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年(平成19年)7月3日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修(スイッチ部のつまみにカバーを付ける)を実施しています(現在11社が継続実施。)

③対象製品

対象製品の機種・型式、各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年(平成19年)7月3日からリコール(無償改修)を実施。

対象台数、改修率

一口電気こんろ

改修対象台数	530,401台(全社合計)
改修率	96.8%(2024年2月29日時点)

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数	60,969台(全社合計)
改修率	75.0%(2024年2月29日時点)

複数口電気こんろ(今般事故の型式SBE-3Gを含む。)

改修対象台数	147,700台(全社合計)
改修率	70.5%(2024年2月29日時点)

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2023年度	1	火災	2016年度	0	—
2022年度	2	火災	2015年度	1	火災
2021年度	1	火災	2014年度	4	火災
2020年度	0	—	2013年度	2	火災
2019年度	1	火災	2012年度	0	—
2018年度	3	火災	2011年度	1	火災
2017年度	2	火災	2010年度	3	火災

※当該事故（管理番号：A202301067）は含まない。

<対象製品の外観及び確認方法>

スイッチ部のつまみを御確認ください。



（写真は SBE-3G）



改修前：カバー無し



改修後：カバー付き

- 「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

【問合せ先】

富士工業株式会社

電話番号：0120(500)621 又は 0120(500)598

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：https://www.fujioh.com/recall/gas_k01.html
https://www.fujioh.com/recall/gas_k02.html

株式会社LIXIL

電話番号：0120(190)530

受付時間：9時～17時（土・日・祝日、年末年始、夏季休暇を除く。）

ウェブサイト：<https://sunwave.lixil.co.jp/info/11210/index.html>

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

メールアドレス：dkk.jimu@denki-konro.jp

※メールにてお問い合わせください。

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

(別添)

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ(前面操作) ※写真は富士工業製



一口こんろ(上面操作)
ブランド表記はHITACHIまたは、sunwave



複数口こんろ(前面操作のみ)

長期間使用されない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(株式会社)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ*1	LIXIL(旧協進会社 サンワエー工業株式会社)	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル(旧協進会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニックくらしアプライアンス社(旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立グローバルライフソリューションズ(旧社名 日立熱器具株式会社)	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック(旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B(品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。)
上面操作一口電気こんろ*1	LIXIL(旧協進会社 サンワエー工業株式会社)	HT-1290、HT-1500
	日立グローバルライフソリューションズ(旧社名 日立熱器具株式会社)	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
	LIXIL(旧協進会社 サンワエー工業株式会社)	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
複数口電気こんろ*2	東芝ライフスタイル(旧協進会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニックくらしアプライアンス社(旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200*3、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立グローバルライフソリューションズ(旧社名 日立熱器具株式会社)	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

*1. 小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります)に組み込まれています *2. 据置型・ビルトイン型があります *3. ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカスタンダード株式会社、パナソニックハウジングソリューションズ株式会社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山株式会社 0120-202-436 (旧社名 三協立山アルミ株式会社) http://www.st-gr.co.jp/	タカスタンダード株式会社 0120-200-805 https://www.takara-standard.co.jp/
東芝ライフスタイル株式会社 0120-668-401 (旧協進会社 東芝コンシューママーケティング株式会社) https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/	株式会社ハウステック 0120-524-852 (旧社名 株式会社日立ハウステック) http://www.housestec.co.jp/2007/07/indien.html	パナソニック株式会社くらしアプライアンス社 0120-391-391 (旧社名 松下電器産業株式会社) https://panasonic.co.jp/ap/index.htm
パナソニックハウジングソリューションズ株式会社 0120-116-484 https://panasonic.co.jp/phs/	日立グローバルライフソリューションズ株式会社 0120-256-557 (旧社名 日立熱器具株式会社) https://www.hitachi-gls.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 https://www.fujioh.com/
三菱電機株式会社 0120-099-506 https://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL 0120-190-530 (旧協進会社 サンワエー工業株式会社) https://www.lixil.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/life/topics/200910/kitchen.html>

経済産業省 https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.htm

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：土屋、首藤、庄田

電 話：03(3507)9204（直通）

U R L：<https://www.caa.go.jp/>

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：伊藤、佐々木

電 話：03(3501)1511（内線）4311

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発都道府県	備考
A202301063	令和6年1月24日	令和6年2月29日	石油温風暖房機(開放式)	AJ-F50D(日本エー・アイ・シー株式会社ブランド)	株式会社千石(日本エー・アイ・シー株式会社ブランド)(輸入事業者)	火災 死亡1名 重傷1名 軽傷1名	当該製品及び建物1棟を全焼し、4棟を類焼する火災が発生し、1名が死亡、1名が重傷、1名が軽傷を負った。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	令和6年2月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月27日
A202301068	不明	令和6年3月1日	石油ストーブ(開放式)	RS-D29C	株式会社トヨミ	CO中毒 死亡1名	当該製品を使用中、一酸化炭素中毒により1名が死亡した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	宮城県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月27日
A202301069	令和6年2月27日	令和6年3月1日	石油ストーブ(開放式)	R-375	株式会社トヨミ	火災 軽傷1名	作業場で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	長崎県	製造から25年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発都道府県	備考
A202301067	令和6年2月13日	令和6年3月1日	電気こんろ	SBE-3G(組み込み先のキッチンメーカーは不明)(サンウエーブ工業株式会社ブランド)	富士工業株式会社(サンウエーブ工業株式会社ブランド)	火災	遊技施設の休憩所で当該製品の上に置いていた可燃物を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	宮城県	製造から25年以上経過した製品 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:70.5%(複数口電気こんろ合計)

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202301059	令和5年9月12日	令和6年2月29日	LEDランプ(環形)	火災	大学で当該製品を使用中、当該製品を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月21日
A202301060	令和6年2月4日	令和6年2月29日	電気ストーブ(セラミックヒーター)	火災	当該製品を使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	千葉県	製造から20年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月19日
A202301061	令和5年7月5日	令和6年2月29日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品で下り坂を走行中、ブレーキが利かず、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	宮城県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月22日
A202301062	令和6年1月29日	令和6年2月29日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	火災 死亡1名	当該製品を使用中、当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月28日
A202301064	令和5年12月19日	令和6年2月29日	椅子	重傷1名	当該製品を使用中、背もたれが外れ、バランスを崩し、後方に転倒、腰部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年2月14日
A202301065	令和6年2月11日	令和6年3月1日	電気掃除機(充電式、スティック型)	火災	当該製品から発煙する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	千葉県	令和6年2月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202301066	令和6年2月20日	令和6年3月1日	椅子(コンセント付ソファ、ベッド兼用)	火災	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	茨城県	
A202301070	令和5年12月5日	令和6年3月1日	電気毛布(敷毛布)	火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	栃木県	令和6年1月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし